

船小ハイブリッドパワー

— 学校と家庭を結ぶ —

校長室だより No.37

“やさしく かしく たくましく”

～ 本気と礼節の教育 ～

令和5年2月7日 文責:安生昌弘

◆ 学校の清掃活動は心の教育

外国の学校では校舎内の清掃を専門の清掃作業員が行うことが多いのですが、日本の小中学校では清掃は明治以来、子どもたちが行ってきました。教育の中に組み込まれてきたのです。それには清掃活動を通して、次のような心の教育に効果があるためです。

1. 自分の使う場所を綺麗に保つことで物を大切にする気持ちを持つ。
2. ひとつのことを友達と協力してやり遂げる協調性を身に付ける。
3. 同じ場所を使う他の子どもを思いやる気持ちを持つ。



船小ではコロナ禍の間、清掃活動がうまく進められていなかったの
で、子どもたちへの清掃指導を強化することとし、2月から全職員で力
を合わせて清掃による心の教育に努めています。

ある日の清掃の時間のことでした。子どもたちが清掃するのだから、
私も校長室を掃除しようと掃除機をかけていました。すると、校長室前
の廊下をモップで清掃していた6年生が私に声をかけてきました。

「校長先生、ぼくも掃除しましょうか？」

モップで掃除してもらったので、たちまち綺麗になり掃除を終える
ことができました。



後で担任の先生に訊くと、「手伝った方が良いのかな？ どんな言葉をかけたら良
いのかな？」と迷いながら、何度も廊下を往復していたそうです。私は心がとても温か
くなりました。そして何と、次の掃除から友達を誘って2人で掃除に来てくれるようにな
りました。6年生は4月からずっと朝に玄関ホールなどをボランティア清掃しています。
学年が進んで心が育つと、こんなにも行動が変わるのかと感心しています。

◆ エクセレント鉛筆

昨日、1月に行った校内算数コンテストの表彰式を全校集会で行いました。昨年同
様に優秀賞以上には、エクセレント鉛筆を贈りました。表彰の結果は以下の通りです。

満点賞 2年: 1名 3年: 1名 4年: 1名 5年: 2名 6年: 1名

優秀賞 1年: 31名 2年: 26名 3年: 19名 4年: 21名

5年: 24名 6年: 22名



エクセレント(EXCELLENT)とは
「大変よくできました!」と
いう意味です。

学校と家庭がタッグを組み、一つ（ハイブリッド）になって2倍以上の力（パワー）で効果的に子
どもたちを育てたいと願い、校長室だよりを『船小ハイブリッドパワー』と名付けました。